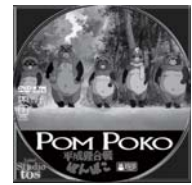


# 映画で学ぶ 環境問題

平成狸合戦ぽんぽこ



公開：1994年  
制作：スタジオジブリ  
企画：宮崎駿  
原作・脚本・監督：高畑勲  
声の出演：3代目古今亭志ん朝、野々村真、石田ゆり子 他  
上映時間：118分  
協力：多摩市・多摩市教育委員会  
第49回毎日映画コンクールアニメーション映画賞  
アヌシー国際アニメーション映画祭 長編部門グランプリ (1995年)

近年大ヒットがめざましい宮崎駿氏率いるスタジオジブリ、1994年の佳作です。ジブリのアニメーションは、ファミリー層にはなじみ深いのですが、企業幹部や経営者層の中には「マンガ」という一段下のイメージを持ち、興味を持たない方も多いようです。しかし本作品は、できればそういつた方にご紹介していただきたい内容となっております。実際、コミカルな中にも考えさせられる場面が多く見られます。特に近年の「環境保護を考える時代」には、再評価すべき作品の一つと言えるでしょう。

キ達、他の動物達同様に、森の木の实やキノコをえさに、のんびり平和に暮らしていました。ところが東京都がニュータウン開発を進めるようになった昭和40年代に、この平和な暮らしが一変します。住み家を「造成」という名の下の追われ、エサの元となる農村や森林も奪われる毎日に、一致団結して立ち上がり、人間の横暴と闘うタヌキの様子を、この映画ではオモシロく描いています。

達、ヘンゲ術を使って人間に変身したり妖怪変化を起こして、開発を進める人間達を脅かそうと四苦八苦します。ところが、どんなに恐ろしいヘンゲ術で脅かしても、強敵な人間達をびくともしません。神や仏以上の威力で、山や里、野や森を削り、造成し、のどかな風景は一転してコンクリートのカタマリと化していきます。多摩丘陵のタヌキは、あまりの人間の傍若無人ぶりを目の当たりにし、とうとう非力な自分たちだけでは闘えないと悟り、四国と佐渡から狸界の長老を招いて結束を図ろうとします。何百年も生きてきたといわれる長老のもと、ヘンゲができない普通のタヌキたちにも特訓を科して、人間達に精一杯の抵抗を図るのですが、彼らが操るブルドーザーやトラックの脅威に結局は、「人間にはかなわないよ。」と死んでいく姿が、実にあわれです。

この闘いの中でタヌキ達は、同じ多摩丘陵に住んでいたキツネたちが既に滅びてしまし、一部のヘンゲキツネたちが「人間に化けて」人間界で暮らしているという事実を知ります。そこで長老タヌキは、強敵な人間から1億円をだまし取り、その資金を元手に、変化ギツネと同じように人間界に潜り込んで一部のタヌキを生かそうとします。そして「タヌキとして」最後の力をふりしぼり、ニュータウンとなった多摩丘陵を、ほんの束の間、昔の野山に変化させるのです。

## ユニーク

### 街で見つけたエコグッズのご紹介

#### 美肌にも効果的な「アレッポのせっけん」

今、美肌に関心がある女性の間では無添加せっけんが大人気です。国内産のものだけを見て、お茶のせっけん、火山灰のせっけん、ハチミツ石鹸、日本酒石鹸、と枚挙にいとまがありません。無添加せっけんはクレンジング能力があるだけでなく、肌へのストレスが少ないため、近年は飛ぶように売れているのですが、女性の心がゆらゆらかみかみされ財布のヒモがゆるむせいか、お値段は3千円〜高いもので5千円もしてしまいます。

そこでご紹介したいのが、シリア・アラブ共和国のアレッポが原産地の「アレッポの石鹸」。国内の平均販売価格が1個4〜500円というお値段が嬉しいだけでなく、無農薬栽培のオリブオイルとローレル(月桂樹)オイルがふんだんに使われており、美肌への効果も抜群! もちろん、このコーナーで紹介する目的は、「地球環境にも良い」点です。

90年代人気だった洗顔料と



アレッポの無添加石けん

いえば、実は石鹸ではなく「洗顔フォーム」と呼ばれるものとした。洗顔フォームのほとんどに「合成界面活性剤」と呼ばれる化合物が使われているのですが、強い毒性があると指摘する団体もあるほどです。その上、大半の洗顔フォームに含まれる添加物の人工香料との複合汚染を懸念する化学者もいます。そのため肌への影響だけでなく、環境対策のためにも無添加の石鹸を、との意識が高まりつつあるのです。

つまり、安くて美肌にも効果的に環境にもよいアレッポの石鹸は、古くから人気のエコグッズということですね。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

## スタッフ紹介

日頃は営業活動やお電話で対応させていただいておりますスタッフの日常をお伝えいたします。

2年前になりましたが、かねてから憧れていた大型三輪免許を取得したこともあり、現在はもっぱら休日を利用してツーリングを楽しむことが増えました。

皆さんはバイクに対してどのようなイメージをお持ちでしょうか? 「バイク=危険な乗り物」と一般的にはよく言われます。バイクは車に比べて機動性が高いため、ごく一部のマナーの悪い方々の無茶強引な走行が目につきやすいのかも知れません。また、車と異なり車体が不安定なため、場合によっては転倒の危険性をほらんでいます。更に、体がむき出しの状態に乗車しているため、転倒した場合のダメージが大きいのは間違いないですね。

しかし、困ったことにこの不安定さが「バイクは楽しい」と思う要素であり醍醐味でもあるのです。バイクは車のようにハンドルを切れば曲がるという代物ではありません。車体を倒してこむことによりコーナーを曲がっていくわけです。車体を傾けるには自分の体を左右に加重移動させバランスさせることが必要となります。



東京営業所 大久保 雅人

では味わえない感覚です。峠の連続したコーナーで適度な緊張感を保ちつつ、自分の思ったとおりのラインを上手くトレース出来た時の爽快感と達成感。そしてその後にはやってくる気持ちの良い疲労感を味わいます。ただしここで忘れてはいけないのは、あくまでバイクは不安定な乗り物、無茶はいけません。くれぐれも法定速度で楽しみましょう。スポーツ走行も楽しいかもしれませんが、実はのんびり自然の中を流しているだけでも十分楽しめるのがバイクの魅力です。



次号も  
お楽しみに

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>

## DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

●本社  
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13  
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702

●東京営業所  
〒105-0013 東京都港区浜松町 1-2-11  
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803